

## 宅配サービス支援事業「デリバリー三鷹」 加盟店が10店舗加わりました。



市内飲食店が厳選したメニューを学生宅配スタッフがご家庭へお届けするデリバリー三鷹に下記の10店舗が加わり、参加店舗が49店舗となりました。

ご利用の際はインターネットの前日注文がお勧めです。デリバリー三鷹をぜひご利用ください。

### 【そば・和食・居酒屋】

- ありのみ
- 酒道ハナクラしぞ〜かおでん三鷹店
- 肉巻きやさい串と季節の料理 分福
- 焼肉・韓国料理 オンドルパン
- おやつのお店 小さいみかんの木
- 工房 時・おもむく食堂

### 【中華】

- 東順永餃子坊

### 【洋食】

- Cafe Hammock
- ベーカリー カフェ デリス

### 【その他】

- cheerk fika



### 宅配サービス内容

#### 配達時間

【昼便】①11:00~12:00 ②12:00~13:00 ③13:00~14:00  
 【夜便】④16:00~17:00 ⑤17:00~18:00 ⑥18:00~19:00

#### 注文方法

◆インターネット注文(前日注文/翌日配達)

HP <https://takuhaim.easy-myshop.jp/>

◆電話注文

☎ 0422-40-0311 (9:00~17:00)

【昼便】前日~当日10:00 【夜便】前日~当日15:00

※④は14:00まで

- ◆宅配スタッフに限りがあるためご注文をお受けできない場合があります。
- ◆多くの方が利用できるよう、1日一回一世帯1店舗の商品のみとさせていただきます。
- ◆アレルギー対応や注文内容の変更はお受けできませんので、ご了承ください。
- ◆直接商品を受け取れる場合のみ注文をお受けします。
- ◆支払いは現金のみです。
- ◆学生宅配スタッフは、自転車安全講習会を受講し、安全運転でお届けします。
- ◆注文のキャンセルはできません。

配達手数料  
無料



## 春休みRubyプログラミング講座 受講生募集

3・4月の春休み期間中、子ども向けプログラミング講座を開催します。

国産のプログラミング言語「Ruby」を使用して、自分で作ったプログラムを動かす楽しさや感動が体験できる講座です。

プログラミングの経験がなくても心配ありません。

※会場では定期的な換気や入室時の検温など、感染症対策を実施いたします。参加の際はマスクを着用し、咳・のどの痛みなどがある場合は参加を控えていただきますようお願いいたします。

### 募集講座

●小学校高学年対象 4日間コース

3月29日(月)~4月1日(木)10:00~12:00

●中学~高校生対象 4日間コース

3月29日(月)~4月1日(木)13:30~17:30

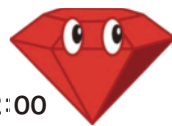
定員 各コース15名程度(先着順) 場所 三鷹産業プラザ

料金 受講費:各コース 6,600円(教材費、税込)

申込方法 氏名、連絡先を明記の上、メールで申込み

問合せ [ruby@mitaka.ne.jp](mailto:ruby@mitaka.ne.jp)

※新型コロナウイルスの影響により、内容を変更または中止の可能性があります。ご了承ください。



## 三鷹市立定期駐輪場(自転車・原付)は、 随時申し込みを受付しています

三鷹市内には、14ヶ所の定期利用駐輪場があります。利用を希望される方は、HPで空き状況をご確認の上、各駐輪場ごとに所定の手続き時間・場所にて、申し込んでください。

JR三鷹駅南口周辺	自転車8ヶ所 原付(50ccまで)1ヶ所	※自転車の利用車種に制限がある駐輪場もあります。
つつじヶ丘駅北側	自転車1ヶ所 原付(50ccまで)1ヶ所	※新年度からの「利用予約」は、受付できません。
井の頭公園駅周辺	自転車1ヶ所	
三鷹駅周辺	自転車4ヶ所	

- 手続きに必要なもの
- ①申込書(手続き場所にあり)
  - ②住所が明記されている身分証
  - ③学生等料金適用のための証明書(学生証など)

### ■JR三鷹駅南口周辺の定期利用駐輪場 案内



各駐輪場の所在地・手続き方法のほか、空き状況、空き待ち方法は、まちづくり三鷹HPで確認してください。

※全ての有料市立駐輪場は、(株)まちづくり三鷹が管理運営しています。

## 個人情報の取扱いについて

(株)まちづくり三鷹は、お客様及び当社に関わる方の全ての個人情報について、当社の個人情報保護方針に基づき、適切に保護、管理、運用、利用してまいります。

### ●個人情報に関する相談窓口

(株)まちづくり三鷹 三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ

☎ 0422-40-9669 ☎ 0422-40-9750 ✉ [privacy@mitaka.ne.jp](mailto:privacy@mitaka.ne.jp)

◇無料購読のお申込み・変更・中止のご連絡は随時お受けしています。



## 内容についてのお問合せ

発行元 (株)まちづくり三鷹 ☎ 0422-40-9669

〒181-8525 三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ

☎ 0422-40-9750 ✉ [info@mitaka.ne.jp](mailto:info@mitaka.ne.jp) <https://www.mitaka.ne.jp/>

(株)まちづくり三鷹は、三鷹市全域のまちづくりを総合的に支援することを目的に設立された第三セクターです。

●制作協力：(有)そーほっと

# 三鷹

# まちづくり通信

2020年度

# 4号



この通信は、地域産業の振興と総合的なまちづくりを推進するために、三鷹市と株式会社まちづくり三鷹が協働で発行しています。三鷹市内のまちづくりに関する事業や催しもの、まちづくり団体の活動などを紹介しています。

## 第5回みたかFabコンテスト 審査結果発表

ファブスペースみたか

第5回みたかFabコンテストは、「デジタルでつくろう。たのしいをカタチに。」をテーマに、デジタル加工機で製作した作品を募集し、2部門(カプセル部門、商品化部門)とも幅広い年代の方から応募がありました。

今年はテーマに合った、日々の生活が楽しくなるような作品や、ユニークなアイデアの作品65作品が集まりました。最終審査会の結果、商品化部門最優秀賞1点、特別賞2点、審査委員特別賞1点カプセル部門最優秀賞1点、優秀賞3点の入賞作品が決定しました。

◆入賞作品展 4月上旬開催予定

◆5月上旬販売予定

カプセル部門入賞作品は、三鷹市内で販売されます。

主催 みたかFabコンテスト実行委員会

(三鷹市、三鷹商工会、株式会社まちづくり三鷹)

全入賞作品やカプセル販売については、ファブコンテストHPでご覧いただけます。

<https://fabmitaka.co/mcontest/>



商品化部門  
最優秀賞・特別賞  
(株式会社ウッド  
ボックス賞)

木の仕掛けおもちゃ  
「蝶とカメレオン」

藤山 鉄己さん  
(有限会社ファインデザイン)



特別賞  
山田文具店賞

ハニカムペーパー  
工作キット(吊るし織)

宮崎 民子さん



審査委員特別賞  
細密ぬりえ

小松 幸廣さん



カプセル部門  
最優秀賞

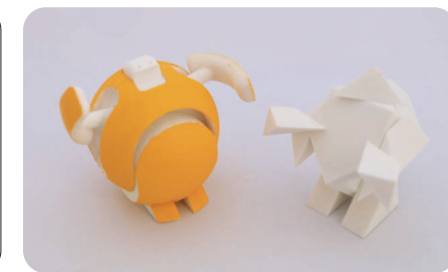
PUZZLE BEAR

笠井 直幸さん



カプセル部門 優秀賞  
三鷹の樹木たち

山崎 哲幸さん



カプセル部門 優秀賞  
metamorphosis

中山 正昭さん  
(FORME)



カプセル部門 優秀賞  
エクス鍵バー キースタンド

吉田 圭汰さん



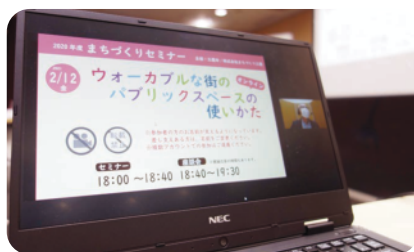
## 【オンライン】まちづくりセミナー 「ウォークアブルな街の パブリックスペースの使いかた」

三鷹市では、2020年9月から三鷹駅前の中央通り商店会等で「飲食店等のテラス営業等のための道路占用基準の緩和措置」を活用して、テラス席を設置し、まちなかを心地よく快適にする「三鷹テラストリート」による新しい日常づくりを推進しています。

そこで2月12日(金)開催のまちづくりセミナーでは、日本大学理工学部建築学科助教で一般社団法人ソトノバ 共同代表理事の泉山墨威さんに海外や国内のパブリックスペースの活用事例などをお話いただきました。

その後の座談会では、ゲストスピーカーに協同組合三鷹中央通り商店会の広瀬充弘さんと新川商工会の刈谷珈琲店刈谷恵さんに三鷹テラストリートに取り組んだ経緯などをお話いただきました。

参加者からは、公共スペースの活用や地域で取り組む活動のヒントになったなどの声がありました。



## 「Go!fabmii2020みたか プレ創業メンバー合同展示会」 開催されました

ファブスペースみたかでは、ものづくり創業を目指している方を支援するための会員区分として、プレ創業会員「fabmii (ファブミー)」を2020年6月に新設しました。

今回は、その第1期メンバーの活動内容を伝える展示会・ワークショップとして、2月7日(日)から27日(土)まで、ファブスペースみたかを会場に「Go! fabmii2020 みたかプレ創業メンバー合同展示会」が開催されました。

展示会は、「ひらめきボックスcoporii(オンラインショップ)」の電子基板アクセサリや、イラストレーターMikaruさんの絵本、イラストの物販などの展示がされました。

またそれぞれのワークショップには、複数の親子が参加され、子どもたちも熱心に、飛行機作りやはんだ付けを楽しんでいました。



## 連雀通りまちづくり協議会 「まちづくり情報コーナー」が 開催されました。

連雀通り商店会「魚鶴」にて、2020年11月21日(土)~23日(祝・月)の3日間、連雀通りまちづくり協議会主催のまちづくり情報コーナーが行われました。会場では協議会の活動内容や、連雀通りの整備についての最新情報の展示、連雀通りのインターロッキング舗装人気投票などを行い、地域の方に協議会活動の周知を図りました。

そして後日、インターロッキング舗装の希望色について、東京都へ要望書を提出しました。

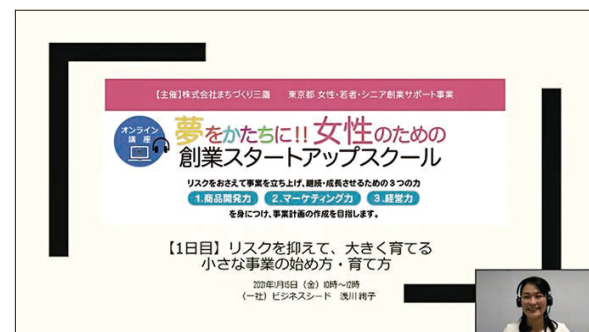
今後、道路管理者である東京都と三鷹市が景観に関する協議を行い、色彩について検討していきます。



## 東京都 女性・若者・シニア創業サポート事業 夢をかたちに!! 女性のための創業 スタートアップスクールが開催されました

今回で9期目を迎えた「女性のための創業スタートアップスクール」が、1月15日(金)から2月19日(金)まで、オンラインで行われました。今年度は、東京都内の女性による地域に根ざした創業を支援するため、地域創業アドバイザーのまちづくり三鷹が主催し、(一社)ビジネスシード代表の浅川絢子さんを講師に迎え、女性起業家に必要な創業ノウハウや融資を見据えた事業計画作成のコツをアドバイスしました。

参加者は創業準備期間も年代も異なりましたが、全5回の講座を進める中で、創業という同じ目標に向かう強いネットワークづくりができたことと好評でした。最終日にはビジネスプランの発表もあり、楽しく学びながら、実践力を身につけられた講座でした。



# コロナも 乗り越える!



三鷹市内のいろいろな活動や物事をウォッチしたいライター石井将直が、新型コロナウイルス感染症を乗り越えて私たちの暮らしを豊かにするために三鷹市内でチャレンジしている様々な活動や思いを紹介します。

## 2020年開業の飲食店さん応援企画インタビュー! それぞれの一年、気づきとこれからの展望について

コロナ禍により人々の生活が一変した昨年2020年。そんななか三鷹市内でいくつかのお店が産声をあげました。厳しい状況の中、新規開店した飲食店経営者の方に、ご苦労や工夫した点などを伺いました。

### チーズケーキ「cheerk fika(チルクフィーカ)」清水美智子さん

#### \* つながりを大切に、急がずゆったりがコンセプトのお店

「cheerk fika(チルクフィーカ)」はオーナーの清水美智子さんがお一人でチーズケーキを製造・販売しているお店です。2020年8月末に井の頭公園駅前にオープンしました。

コロナの影響で、当初のオープン予定を少し延期せざるを得なくなったそうですが、不動産屋さんや大家さんが親身になって融通をきかせてくれ、知人も開業を応援してくれたことで、人の温かさを心からありがたいと感じたそうです。

子育てしながら独力でお店の経営をしている清水さん。「ひとりりであることには限りがあるので、自分なりの“好き”を無理せず追求しながらいろいろな方とコラボレーションしています」との言葉どおり、チーズケーキに合うコーヒーやビールなどコラボ商品を次々展開。行政の制度も活用しながら、コロナ禍でも新しいことに挑戦し、ゆくゆくは「三鷹・井の頭の特産品・お土産」を生み出したいと意欲的です。

公園などで食べ歩きしやすいサイズを研究して作られたチーズケーキ。店名の由来でもあるスウェーデンのコーヒーブレイク文化「fika(フィーカ)」のように、お客さんがホッと一息つく瞬間をお手伝いし、「急がずゆったりとした時間を過ごすこと」を伝えていきたいと話されました。



■cheerk fika  
三鷹市井の頭3-12-10

### パン「プーランジェリー hiro」向山博幸さん

#### \* ひたすら地域密着の愛されるパン屋さんでありたい

都内のベーカリーにパン職人として24年間勤務された向山博幸さん。独立し、長く住む市内の閑静な住宅街に2020年1月「プーランジェリー hiro」をご夫婦でオープンしました。

「滑り出しは順調でした」と向山さんは話します。しかし3月頃から新型コロナウイルスの影響が現れ始め、4月に緊急事態宣言発出。とりわけパンを作る際に装着が必須のマスクが一時品薄で、消毒液も確保が困難な状況になりました。そんな中、マスクや消毒液は商工会からの支給に助けられ、三鷹市敬老お食事クーポン券やプレミアム商品券、デリバリー三鷹など行政の取り組みを活用し、大

いに助かったと話します。

お店のコンセプトは「おいしさを第一に、安心、安全を突き詰める」という職人的かつシンプルで分かりやすいもの。また、ご店主自ら近隣の農家さんを訪ね、地場野菜・果物を使ったパン作りも行っていきます。

次から次へ違うことに取り組むのではなく、変わらず地域密着型の愛されるお店を目指す姿に実直さを感じました。



■プーランジェリーhiro  
三鷹市上連雀9-1-8 リバーサイド川瀬1階

### サンドウィッチ「MOCMO sandwiches(モクモ サンドウィッチズ)」大津一真さん

#### \* おいしさ追求やサービス向上に取り組み、発見あった一年

井の頭恩賜公園の三鷹の森ジブリ美術館からもほど近い、吉祥寺通り沿いにおしゃれなレンガ造りの建物があります。

イートインも可能な新スタイルのサンドウィッチを提供するお店「MOCMO sandwiches(モクモ サンドウィッチズ)」です。クラウドブレッドという小麦粉不使用で低糖質、いわゆるグルテンフリーのパンを使ったサンドウィッチが特徴です。

店長の大津一真さんは、「お店のオープンは2020年3月下旬で、人出がまだある時期だったので、予想以上に忙しい滑り出しでした」と話します。その後、緊急事態宣言やジブリ美術館の一時閉館などで、人の流れも徐々に変わって減っていきます。

そんな厳しい状況の中でも、前向きに、行政の取り組みや宅配サービスを利用するほか、時間に余裕があるため、スタッフで意見を出し合い、商品の改善や接客サービスの向上を図ることに向き合い、それらを徹底することに注力したそうです。そして、今は地域の常連さんや幅広い年齢層のお客さんが来てくれるようになったとのこと。

今後は、三鷹・武蔵野地域での連携や認知度の向上にもますます取り組んでいきたいと明るく語ってくれました。

■MOCMO sandwiches  
三鷹市下連雀1-17-4 GRATO井の頭公園1階

